

国土交通大臣 赤羽一嘉殿

2020年12月15日

立憲民主党国土交通部会長 小宮山泰子

GoTo トラベル一時停止に伴う関係者への十分な支援を求める要請

立憲民主党は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止し、その影響を最小限に抑えることにより、人々のいのちと暮らしを守り、事業が継続できるよう支援を行うべきとの観点から、感染拡大地域ではGoToキャンペーンを一時停止と、停止した場合は、国が責任を持って経済的支援を行うべきであると主張してきた。

一方、政府は、昨日になってようやく12月28日から1月11日まで、GoToトラベルの全国一斉停止等を発表した。政府が「勝負の三週間」と位置付けた11月25日からの三週間においても、十分な感染対策を講じず、感染を拡大させてしまった。対策が後手に回った結果、年末年始のGoToトラベルの全国一斉停止という事業者や経済に大きな打撃を与える結果を招いた政府の責任は大きい。

よって立憲民主党は、政府に対して、GoToトラベル停止措置に伴う関係事業者への経済的支援に、万全を期することを求める。

以 上